



# 京都府立医科大学 NEWSLETTER

WLB支援センター みやこ



## センター長就任のご挨拶

看護学科医学講座小児科学 教授 森本 昌史



このたび、2020年10月1日付で、ワークライフバランス支援センター みやこ（WLB支援センター みやこ）のセンター長に就任いたしました。

ワークライフバランス支援センター みやこは平成22年度に採択された文部科学省科学技術振興調整費女性研究者支援モデル育成事業「しなやか女性医学研究者支援みやこモデル」の際に開設された男女共同参画推進センターを前身とし、2019年4月から現在の名称に変わりました。前センター長の矢部先生をリーダーに、これまでフォーラム等の企画・開催、ニュースレターの作成、フェューチャー・ステップ研究員の職位の設置、研究支援員制度の導入、病児保育室・学内保育所の開設など、様々な女性研究者支援、子育て支援に取り組み、それらを実現し、発展させてきました。男女共同参画推進センターの開設から10年が経過し、女性と子育て支援については多くの成果があげられたのではないかと感じています。

センターの名称変更時の矢部先生の言葉でもありますが、男性・女性に関わりなく医療従事者・研究者が仕事と個々の生活を享受し、充実した人生を歩める環境を整備する新しい段階に入ったと考えられます。これから家庭をもち、キャリアの継続や子育てと仕事の両立に悩む若い世代にとっても、また、高齢化社会において介護と仕事の両立を迫られる世代にとっても、仕事と生活の調和が実現できるように少しでも手助けができればと考えています。

皆様のご協力・ご支援をいただけますようお願い申し上げます。

## 「キャリア支援コンソーシアム“えん”」令和2年度講演会・パネルディスカッション

### 「キャリア支援コンソーシアム“えん”」令和2年度講演会・パネルディスカッションを開催します

テーマ：医療人の働き方改革を共有しよう

日 時：令和3年2月28日(日) 午後3時～6時

● オンライン開催

プログラム：

総合司会：星野WLB支援センター みやこ副センター長

1. 総 会 オープニング挨拶 竹中学長

CCえんの活動報告・活動計画：森本WLB支援センター みやこセンター長

2. 講演会

「当院における『新しい医療文化の創造』と『働き方改革』との両立の試み」

座長：夜久 均（附属病院長・心臓血管外科学 教授）

講師：笠間 敏（昭和大学江東豊洲病院 病院長・昭和大学リウマチ膠原病内科 教授）

3. パネルディスカッション

「皆が輝ける職場を目指した働き方改革」

司会：田口 哲也（内分泌・乳腺外科学 教授）

「本学医療職の働き方の現状について—就業状況調査2017より」

パネリスト 金子 美子（呼吸器内科学 学内講師）

笠間敏講演会講師

夜久 均（附属病院長・心臓血管外科学 教授）

中村 尚美（看護部 総務担当副看護部長）

竹内 一郎（済生会京都府病院 泌尿器科 副部長）

牛込 恵美（糖尿病治療学講座 講師）

事前申込・先着順  
参加費無料



事前申込・先着順：下記のURLまたはQRコードから参加申し込みをお願いいたします。

<https://forms.gle/fmnCdjJsMjtAsTxx6>



## WLBみやこ賞・WLB若手研究者賞

### 令和元年度 WLBみやこ賞・WLB若手研究者賞 授賞式・発表会

日 時：令和2年11月6日（金）午後6時30分～午後7時

会 場：京都府立医科大学 北臨床講義室（臨床講義棟2階）

\*ハイブリッド開催（ZoomによるWeb同時配信）

司 会：外園 千恵（WLB支援センターみやこ副センター長・  
視覚機能再生外科学 教授）

#### 授賞式

森本センター長から受賞者（3名）を表彰

#### 受賞者 WLBみやこ賞

呼吸器内科学 学内講師 金子 美子

#### WLB若手研究者賞

神経内科学 大学院生 竹脇 大貴

視覚機能再生外科学 病院助教 三重野 洋喜



#### 発表会

① Respiratory complications of Stevens-Johnson syndrome 金子 美子

② NINJAの本態解明、治療法開発を目指した腸内細菌叢マルチオミクス解析 竹脇 大貴

③ 硝子体のpHおよびイオン動態の検討 三重野 洋喜

### ● 受賞者の声

#### WLBみやこ賞



この度、令和元年度京都府立医科大学WLBみやこ賞を受賞させていただきました。対象論文は重症薬疹であるStevens-Johnson症候群（SJS）に合併する閉塞性細気管支炎について検討しました報告です。

大学院卒業直後に前任地より異動した際は、転居・転職・子の就学が重なり、核家族共働きの私はあらゆる面で余裕がありませんでした。その際、研究支援員雇用事業に採択頂き、支援を受けるなかで少しずつ研究基盤を構築することができました。またがん診療の研究室ながら私の特性をいかした研究を行う場

を与えてくださいり、研究・進路について暖かくご指導いただきました当科高山浩一教授に深く感謝申し上げます。関係の諸先生がたに厚く御礼申し上げます。この度はありがとうございました。

呼吸器内科学 学内講師 金子 美子

#### WLB若手研究者賞

京都府立医科大学神経内科学大学院生の竹脇大貴と申します。この度は素晴らしい賞を頂きました誠にありがとうございました。関係者の皆様に心より感謝申し上げます。若手研究者にとって、自身の研究内容を様々な分野の方々の前で発表させて頂く機会はほとんど無く、非常に貴重なように感じました。これからも“患者さんに役立つ研究”を目指し、日々精進していく所存です。健康な心と体があって初めて良い仕事ができると思います。そのための一つの要素として、価値観が多様化する令和の時代において、ワークライフバランスは皆で考えていくべき重要なテーマであると感じています。



神経内科学 大学院生 竹脇 大貴



この度は、WLB若手研究者賞という素晴らしい賞を頂戴し、誠に有難うございます。より良い成果が生まれるようにいつも導いてくださった、外園教授をはじめ、御指導いただいた先生方のおかげと心から感謝しております。またいつも支えてくれている家族にも感謝したいと思います。今回、WLB若手研究者賞の初代受賞者と聞いておりますので、その名に恥じぬようにこれからも頑張っていきます。本当に有難うございました!

視覚機能再生外科学 病院助教 三重野 洋喜

## ● 申請受付しています：WLBサポート利用スタート補助金・ベビーシッター利用補助事業

### WLBサポート利用スタート補助金

育児、出産、介護、通院等と両立させながら研究活動を行う医師・研究者がそれらの支援サービスを初めて利用する際の補助金を交付します。

※詳しくはHPをご覧ください。

[https://www.kpu-m.ac.jp/j/miyakomodel/support/wlb\\_support.html](https://www.kpu-m.ac.jp/j/miyakomodel/support/wlb_support.html)



● 利用者の声

育児でバタバタした生活の中、自宅のお掃除をお願いしました。なかなか自分から頼むきっかけがなかったのですが、心の余裕もできとても良かったのでまたサービスを利用したいなと思いました。この度はありがとうございました。(皮膚科後期専攻医)

### ベビーシッター利用補助事業

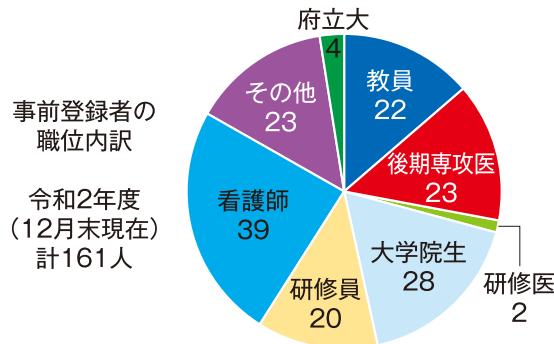
公益社団法人全国保育サービス協会の「ベビーシッター派遣事業」を活用し、ベビーシッター利用額の補助を行っています。

※詳しくはHPをご覧ください

<https://www.kpu-m.ac.jp/j/miyakomodel/support/babysitter.html>



### 病児保育室「こがも」



受入対象者：京都府公立大学法人の教職員等の

生後6ヶ月～小学校6年生までの病気の子ども

開室日・時間：月曜日～金曜日（祝日及び年末年始除く）

午前7:45～午後5:30

定 員：5名（別途京都市民枠3名）

\*問い合わせ先：病児保育室「こがも」

E-mail : kyotofuritsuika-byojikogamo@aigran.co.jp

TEL : 075-251-5272

URL <https://www.kpu-m.ac.jp/j/miyakomodel/careroom/riyou.html>



### 学内保育所「くすのき」

学内保育所では、来年度の通常保育の受付を開始しています。（提出期限:3月5日まで）

受入対象者：京都府公立大学法人の教職員（有期雇用職員含む）の子

（生後57日目から3歳未満（入所年度4月1日現在））

開所日・時間：月曜日～土曜日（祝日及び年末年始除く）

午前7:30～午後6:30（火・金曜日は午後9時まで延長可）

\*問い合わせ先：京都府立医科大学 企画・研究支援課

TEL : 075-251-5588

E-mail : kikaku01@koto.kpu-m.ac.jp



### フューチャー・ステップ研究員、研究支援員制度利用者 研究成果発表会

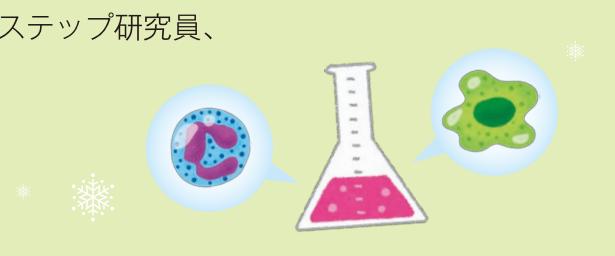
令和2年度WLB支援センターみやこ フューチャー・ステップ研究員、研究支援員制度利用者研究成果発表会を開催します。

日 時：令和3年2月13日(土) 午前10時～12時

会 場：京都府立医科大学 第3会議室（基礎医学学舎3階）

\*ハイブリッド開催（ZoomによるWeb同時配信）

第一部 研究成果発表 第二部 意見交換



## 「キャリア支援コンソーシアム“えん”」メンバー募集



- WLB支援センター みやこでは、平成29年4月に広報・啓発事業の企画・運営にご協力いただく「キャリア支援コンソーシアム“えん”」(CCえん)を立ち上げ、メンバーを学内外から広く募集しています。

メンバーになると

- キャリア支援に関する最新の情報が得られます
- 各種相談の窓口としてご利用いただけます
- 講演会等への講師を紹介・派遣します

※詳細、メンバー加入申し込みについてはHPをご覧ください。

<https://www.kpu-m.ac.jp/j/miyakomodel/activity/CCen.html>



「CCえん」世話人 (R2.4.1現在)

<学外>

武曾惠理（京都華頂大学現代家政学部・食物栄養学科教授）、池田栄人（京都第一赤十字病院院長）、小林裕（京都第二赤十字病院院長）、糸井恵（明治国際医療大学整形外科教授）、田村秀子（田村秀子婦人科医院理事長）、田邊智子（株式会社京都メディカルクラブ代表取締役社長）、平原直樹（京都きづ川病院泌尿器科部長）、佐藤礼子（乙訓保健所長）（卒業年次順）

<学内>

田口哲也（内分泌・乳腺外科学教授）、高山浩一（呼吸器内科学教授）、加藤則人（皮膚科学教授）、福井道明（内分泌・代謝内科学教授）、藤本早和子（副病院長兼看護部長）、藤原敦子（泌尿器外科学講師）、金子美子（呼吸器内科学助教）、咲岡理沙（皮膚科学講師）、牛込恵美（糖尿病治療学講座講師）（卒業年次順）

京都府立医科大学  
WLB支援センター みやこ



- 令和3年度フューチャー・ステップ研究員（非常勤短時間勤務制度）2名が選考されました。

### 寄附のお願い

平成26年6月に本学男女共同参画推進センター寄附金の募集を開始し、令和2年12月末現在、延べ個人150名、6医学教室、および40法人から8,425,000円のご寄附をいただきました。誠にありがとうございました。

この寄附金で、授乳室・女子休養室・おむつ替え台等の環境整備や、講演会・ニュースレター発行の広報啓発事業を実施させていただきました。さらに昨年度はWLBサポート利用スタート補助金、WLBみやこ賞、WLB若手研究者賞を創設いたしました。

WLB支援センター みやこでは、今後とも長期展望を見据えた事業計画のもと、性別にかかわりなく医師および研究者を支援していきたいと考えています。引き続き、皆さまのご支援・ご協力をお願い申し上げます。

寄附の詳細については、下記HPをご覧ください。

寄附のお申込みがHPからできるようになりました。

<https://www.kpu-m.ac.jp/j/miyakomodel/activity/donation.html>



### 寄附金に対する免税措置について

この寄附金は、所得税法、法人税法による税制上の優遇措置を受けることができます。

**法人の場合** 法人税法により、全額を損金扱いとすることが可能です。

**個人の場合** 所得税法により、総所得金額から寄附金の額を控除することができ、税金の対象となる額が軽減できます。

個人住民税（京都府、京都市にお住まいの方）についても控除の対象となっております。

### お知らせ

■「ワークライフバランスに係る相談窓口」を開設しています。ぜひ、ご活用ください。

▶詳しくはHPをご覧ください。



### ワークライフバランス支援センター みやこ

〒602-8566 京都市上京区河原町通広小路上ル梶井町465  
電話: 075-251-5165  
Eメール: miyako@koto.kpu-m.ac.jp  
URL: <https://www.kpu-m.ac.jp/j/miyakomodel/>